

第4回 瑞浪市市民まちづくり会議 グループワークまとめ

資料2-2

と き：令和6年10月21日(月)19時00分～

ところ：瑞浪市役所西分庁舎1階会議室

大学等との連携事業

1 グループ

感想、特に評価すべき点 グリーン

- ・他地区への影響力がすごい
- ・飯地商店をお手本にしているのはありがたい（飯地町民として）
- ・影響のよい広がり
- ・同じような集落の見本となる
- ・大学のハードルを下げたこと⇒交流しやすく
- ・大学生と住民の方との交流
- ・ナイトマーケット出店は良い 反応はどうだった？
- ・ひとつの自治会がやっているのはすばらしい
- ・高齢者住民が多い中、月1の集合は活動的
- ・地域の団結がある もっとPRして欲しい
- ・これまでの取り組みを活かしているところがすごい
- ・フューチャーセンターに出席する地域の方はいつも同じ？
- ・どういう人をターゲットに、その人に何をしてほしいのか あいまい？
- ・「山活」3名からのスタート 和・ワ・輪ができてすごい
- ・これから先がとても楽しみ

改善点や不足すること(市民側) イエロー

- ・他地区の移住定住組織との連携を
- ・移住者を受け入れようという取り組みをする気持ちはあるのでしょうか？
- ・関係人口⇒移住とは必ずしもならない
- ・卒業されていく学生さんとはどのような連携を取っているか また取れるか
- ・今後の情報発信は誰がするのか
- ・せっかくなのでPRを!!

改善点や不足すること(行政側) ピンク

- ・大学へのニーズ等の情報共有
- ・域学連携の継続を

2 グループ

感想、特に評価すべき点 グリーン

- 地域活性のための連携は評価できる
- 他団体と連携してのまちづくり
- 継続しているところがすごい（地道な）
- 地域が一体となっていることが良い
- 町内の他地区にも良い影響を伝えていることが良い
- 地区の将来を見すえた計画
- 小さな地区であっても広がっていく活動
- 無理な活動になっていないこと
- 学生を主体に考えているのが良い
- 学生の意見を尊重!! 学生主体!!
- インスタ!! すばらしい

改善点や不足すること(市民側) イエロー

- 大学との連携は継続できるのか
- 学生の変動がある どうつなげていくか！
- 市民が魅力を発信
- 市民が魅力を感じる
- 住みたいと思う地区の要件を考える
- 動画 公式LINE（ビジネス）の使用
- 英語表記
- PRをアナログな人にも伝わる案内板があると良い（19号から）
- 成果を広げる努力をしてほしい

改善点や不足すること（行政側） ピンク

- 自治会単位との連携は具体性が期待できる
- 企業、市民との連携が必要
- 市としてどのように関わっていくのか？
- 予算面でのサポートができるとよい
- 地区PRをもっと積極的に
- 市内にも広報し平山地区をアピールしてほしい
- 外部だけでなく市内の人にもこの取り組みをPRすべき
- 行政の支援は？ PR